



ODF PlugFest を味見しよう

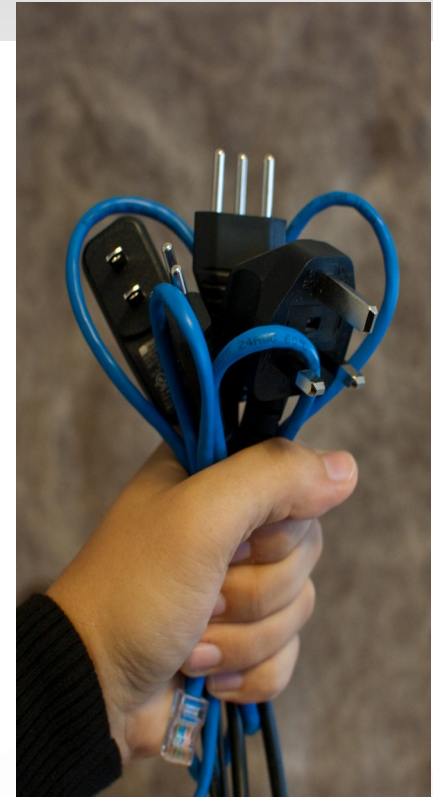
- ▼ OGASAWARA, Naruhiko
- ▼ LibreOffice 日本語 Team

ODF?

- ▼ LibreOffice の標準ファイルフォーマット
 - ▼ でも、それだけじゃない
- ▼ Open Document Format
 - ▼ 国際標準化機関で決められた共通フォーマット
 - ▼ OpenOffice.org
 - ▼ Apache OpenOffice
 - ▼ Calligra (旧 KOffice)
 - ▼ Abiword
 - ▼ Gnumeric
 - ▼ **Microsoft Office 2013!!!!**

PlugFest とは？

- ▼ みんなで使う「標準」
 - ▼ でも作るのはそれぞれ別の人
 - ▼ 「プラグ」を挿して動くかどうか確認しよう！
 - ▼ プラグ祭だハッホー！
 - ▼ それが「 PlugFest 」
- ▼ ODF でも同じ
 - ▼ LibreOffice で作ったファイルが、他のアプリでも開けるか
 - ▼ 逆もまたしかり
 - ▼ ~~MS Office~~ 商用アプリが吐いた ODF が化けたら文句を言われる可能性は結構高い



<http://www.flickr.com/photos/jlzl/5035746722/>

どうやるの？

まずは下準備

- ▼ 今回はあくまでもお遊びなので、適当です
 - ▼ ホントにやる場合はもっとカッチリやります
- ▼ <http://naruoga.titanpad.com/ODFplugfest> にアクセスできることを確認します
 - ▼ 記録を残す場所として使います
 - ▼ titanpad は便利ですけどせーので書き込むと悲しくなるので別途テキストエディタに書いておいてコピペが推奨です
- ▼ 可能なら PDF に印刷できる仕組みを作っておきましょう
 - ▼ Windows の場合なら PromoPDF とか？
 - ▼ Ubuntu なら cups-pdf パッケージを入れます

どうやるの？

テスト用ファイルの準備

- ▼ まず ODF ファイルを探してきます
 - ▼ 公開 OK のじゃなきゃダメ
 - ▼ 自治体さんとかのフォームがいい
 - ▼ 罫線とか縦書きとかいやらしいデータを選びましょう
 - ▼ 手持ちのファイルを使う場合はどこかにアップロードして URL をとっておいてください

どうやるの？

実際のテスト

- ▼ なにか ODF を処理できるアプリを開きます
 - ▼ LibreOffice だけでなく、いろんなアプリがいいですね
 - ▼ さっきのファイルを開きます
 - ▼ 見た目でチェックします
 - ▼ ホントは LibreOffice などで見えるべき結果を用意してくんですが、今回はお遊びなので見た目で OK/NG を判断します
 - ▼ NG の場合は PDF に印刷するか、それが無理ならスクショ取りましょう
 - ▼ NG 結果はどこかにアップロードしましょう

どうやるの？

テスト結果の記録

- ▼ <http://naruoga.titanpad.com/ODFplugfest> を開きます
- ▼ こんな感じで結果を書きます

```
Tester: naruoga
OS: Ubuntu Quantal
Software: LibreOffice
Version: 3.6.2~rc2-0ubuntu4
File:
http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/\_files/00002189/zaishoku.odt
Result: OK    ← NG の場合は結果をアップロードした url を張ります
```

どうですか？

- ▼ 今日はお遊びですが、いつかちゃんとした奴をやりたいですね
- ▼ 日本語には日本語ならではの問題もあったりするので、日本独自で PlugFest をやる意義は大きいと思います
- ▼ ぜひ、そのときには皆さん参加してくださいね！



おしまい！

- ▼ ... 本番ではお見苦しくて申し訳なかったです
- ▼ ... ハンズオン中に質問いただいた分も補足しました



All text and image content in this document is licensed under the [Creative Commons Attribution-Share Alike 3.0 License](#) (unless otherwise specified). "LibreOffice" and "The Document Foundation" are registered trademarks. Their respective logos and icons are subject to international copyright laws. The use of these therefore is subject to the [trademark policy](#).